



PTA だより

上尾かしの木特別支援学校 PTA 発行
令和 3 年 11 月 15 日 No.2

日に日に秋が深まる季節となりました。会員の皆さまにはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より PTA 活動へのご理解とご協力いただきありがとうございます。

◆PTA 実施会議◆

10 月 7 日 (木) 第 2 回本部定例会 (北校舎 5 階セミナーホール)

11 月 4 日 (木) 第 3 回本部定例会・部長会 (北校舎 5 階セミナーホール)

◆各部 報告◆

☆本部☆

7/9 (金) 埼玉県特別支援教育推進協議会令和 3 年度総会及び第 1 回研修会

8/7 (土) 埼特 P 連役員等研修会 (オンライン開催)

8/19 (木) 全知 P 連セミナー (オンライン開催)

9/14 (火) 埼特 P 連第 1 回知的障害部会 (書面決議)

10/16 (土) 埼特 P 連第 2 回理事会 (オンライン開催)

10/25 (月) 埼特 P 連南部地区部会特別支援教育課長との意見交換会

・11/25 (木) と 12/6 (月) に合同学習会を開催します。

☆幹事・ボランティア☆

10 月 27 日 (水) に今年度 2 回目の校内草取り作業を行いました。計 54 名の保護者に参加していただきました。小雨も降り出す中、ご協力ありがとうございました。



今年3月に埼玉P連陳情を募集しました。いただいたご意見を陳情としてあげるものと学校から回答いただくものにPTA本部で振り分け、この度学校から回答をいただきましたのでご報告いたします。

Q.先生方の外部研修への積極的な参加をお願いしたい。

A.児童生徒の学びの質を高めるためには教職員の研修機会を増やし専門性を向上させることが大切です。校内での研修会も工夫しながら行っていますが、PTAの研究費予算に職員外部研修参加補助費を入れていただいていますので、積極的に活用させていただきます。

・令和3年度の活用状況 自閉症支援トレーニングセミナー参加費(2名の教員が参加)
職員全体研修会 講師謝礼(作業療法士)

Q.児童生徒の発達状況に応じた指導を願います。支援学校でもあり、個々の差がとても大きい。個人レベルに応じた細かい対応、指導を希望します。

A.特別支援学校においては、障害の特性の理解と適切な実態把握によって個に応じたきめ細やかな指導をすることが求められています。学校全体の研修や学部(ブロック)ごとの研修等の機会を多く設定し、引き続き教員の指導力向上を図ってまいります。

Q.個別性のある教科書を選定していただきたい。

A.義務教育(小中学部)の教科書は無償で配付されています。児童生徒の実態差が大きい国語や算数(数学)等の教科書においては、学年ごとに概ね2~3種類の教科書を選定し、実態に応じて配付しています。今後も調査や研究を重ね、より良い教科書を選定することができるようにしてまいります。

Q.スクールバス停までの距離が遠い、スクールバスに乗る人がとても多いと感じます。

A.スクールバスの運行ルートやバス停設置箇所等については、県の指針に基づき、利用者数やその居住地域などを考慮して年度ごとに検討を行っております。また、乗車人数については、乗車率などから必要がある場合は増車を要望しています。一方、長時間乗車による児童生徒の健康に配慮し、運行距離・時間等の効率化も求められています。利用者の方の利便性や健康面の両面から運行計画を策定しておりますので、ご理解をいただきたいと思っております。特別な事情がある場合は、ご相談いただければと思います。ただし、配慮が難しいこともありますことについてご理解をいただきたいと思っております。

Q.プログラミングを授業で行ってほしい。

A.プログラミング的思考を取り入れた学習につきましては、これからの社会を生きていくうえで大変重要であると考えています。現在、国のGIGAスクール構想にもとづくタブレット端末による学習環境が整い、様々な学習アプリの導入・活用を始めたところです。プログラミングに関わる学習アプリについても調査研究し、適切なものがあれば導入を検討したいと思っております。

Q.学校で受けられる情報処理検定の種類を増やしてほしい。

A.学校を会場として実施する情報処理検定については、生徒の希望者数や実施体制の確保、教育活動との関連性などを踏まえて検討しています。令和3年度の後期はこれまで行ってきた「日本語ワープロ検定試験」に加えて、「文章入力スピード認定試験」を実施することとしました。

Q.個別の教育支援計画や通知表の内容をデイサービスにも見ていただきたいと思い、先生の名前を消してコピーを渡しています。学校の許可を得てはいいのですが大丈夫ですか。

A.個別の教育支援計画や通知表を保護者の方が関係機関等への情報提供として渡す場合に学校の許可は必要ありません。担任名についても記載したまま渡していただいて結構です。今後も連携のためのツールとして活用していただければと思います。

Q.担任とデイサービスで子供の成長段階の共有をしてほしいと思っています。また、学校とデイサービスが今現在行っている情報共有方法があれば教えてほしいです。公開日を設ける他に、デイとの会議は何を話しているのでしょうか?他にも取り組みがあれば教えてほしいです。

A.放課後等デイサービスと学校の連携会議として、「放課後等デイサービス・学校連絡会」が年度の初めに行われています。内容としては駐車場の利用方法や児童生徒の引き渡し方法の確認等が中心となります。支援プランなどの情報共有については、個人情報保護の観点から直接、学校とデイサービスで行うことは難しいと考えています。その日の体調等の簡単な連絡は時間の許す範囲で行うようにしていますが、さらに情報共有を図るために保護者の方から、支援プランをデイサービスに提供いただき、連携のツールとして活用いただければと思います。